

全国数学教育学会 第43回研究発表会 プログラム

日時：平成28年1月30日(土)・1月31日(日)

会場：広島大学教育学部・大学院教育学研究科

(東広島市鏡山一丁目1番1号)

〈第1日〉 1月30日(土) 午後

※1件の研究発表の時間は25分(発表15分, 質疑応答10分)です。
 ※液晶プロジェクターはこちらで準備しますが, PCは発表者がご持参ください。

■ 研究発表(13:30~16:30)

	A会場〈L102講義室〉	B会場〈L104講義室〉	C会場〈L107講義室〉	D会場〈L204講義室〉	E会場〈L205講義室〉	F会場〈L206講義室〉
①13:30 ~ 13:55	吉田裕志(広島大学大学院生) 高等学校数学科における数学的 活動を通して理解を深めるため の授業づくりの研究	下村岳人(奈良市立辰市小学校 ・奈良教育大学大学院生) 算数科授業にみるディスコース ・コミュニティの構成に関する 研究	原 清澄(広島大学大学院生) 中学校数学科における証明を 読むことに関する研究(Ⅲ)ー 証明を比較する活動に焦点を あててー		長沢圭祐(新潟大学大学院 生) 記号的連鎖を視点とした練 り上げにおけるArgumentation に関する研究ー比例的推論の 変容に焦点をあててー	
②14:00 ~ 14:25	渡邊慶子(滋賀大学) 問題解決の方略から「定理」を 導出する活動ー「正弦定理」 の導出を事例としてー	金澤文彦(兵庫教育大学大学院 生) 数学的コミュニケーションを 実現させるための授業づくり に関する研究ーグループによる 話し合い活動の事例考察ー	宍戸建太(岡山大学大学院生) 論証活動におけるジェスチャー の役割に関する研究	伊藤孝希(新潟大学大学院生) 否定論を視点としたクリティ カルシンキングの育成に関する 研究(2)ー総合的否定に着目 してー	吾郷将樹(鳥取大学大学院 生) 一般化を志向した学習指導の 提案ー数的な推論と幾何的な 推論の関連付けを意識した事 例を基にー	児玉奈津子(埼玉大学大学院教 育学研究科) 図形の相互関係を捉える論理的 な考え・表現の育成(3)
③14:30 ~ 14:55	河村真由美(広島大学大学院 生) 高等学校数学科における数学を 構成・創造するための例の活用 に関する研究ー例を用いる活 動を意図した授業構成モデルの 実証的検討ー	吉村直道(愛媛大学) 社会的相互作用による固定的な 見方・表現からの転換について の事例報告ーかけ算の意味理 解(小2)と小数のわり算にお ける余りの処理(小5)ー	増永雄大(広島大学大学院生) 高等学校数学科における数学的 活動のためのグループ活動の研 究ーインターネットを活用し たプレラーニング型授業の実 践ー	服部裕一郎(高知大学) クリティカルシンキングを育成 する数学授業における生徒の 「アブダクション」に関する一 考察	西村徳寿(兵庫教育大学大学 院連合学校院生) 速さ概念の指導に関する一考 察	清野佳子(新潟市立上所小学校 ・新潟大学大学院生) 中学校への接続を意図した小学 校の図形指導に関する研究ー 動的な見方の育成を通してー
《 休 憩 14:55~15:05 》						
④15:05 ~ 15:30	林田亜紀(岡山大学大学院生) 図形の証明活動における推論と 図の相互作用に関する研究	松島充(広島大学附属東雲小学 校) 協働学習を生起させるための デザイン研究ー現実の問題を 用いたジグソー学習法を用いてー	石井洋(北海道教育大学函館 校) 数学教師の評価リテラシーに 関する一考察	三ツ間伸太郎(上越教育大学 院生)・宮川健(上越教育大学) 空間図形領域における中学生 の角の捉え方と困難性ーコン セプションの視点からー		益子聡(広島大学大学院生) ザンビア数学教育カリキュラム における表現様式による分析 法の開発ー関数概念を事例に してー
⑤ 15:35 ~ 16:00	川喜田直也(高知大学大学院 生) 動的幾何学習場(DGE)にお ける推論の正当化について	住田裕子(江田島市立柿浦小学 校) 活用力育成のための指導と 評価の一体化に向けた実践的 研究ー文章題の作題・分類課 題を「数学的構造の捉え」の 指導と評価に活かすー	神原一之(武庫川女子大学) 教授単元開発を通してみた 数学教師の専門的資質能力に 関する記述的研究	二牟禮康子(新潟大学大学院 生) 立体図形概念形成に関する 研究ー直観幾何教授を視点 としてー		山田恭子(国際協力機構) 初期初等算数能力調査による 評価に関する一考察ーザン ビアにおけるEarly Grade Mathematics Assessment (EGMA)を事例としてー
⑥ 16:05 ~ 16:30	渡辺信(生涯学習数学研究所) 発見学習と問題の変形の 可能性ーATCM見学からー	山口武志(鹿児島大学)・ 影山和也(広島大学)・ 中原忠男(環太平洋大学)・ 岡崎正和(岡山大学)・ 前田一誠(環太平洋大学) わり算概念の構成過程に 関する理論的・実証的研究 ー「等分除とその拡張」の 理解に関する考察ー	袴田綾斗(広島大学附属中・高 等学校・広島大学大学院生) 教師の持つ論理的知識が 教授内容に与える影響につ いて	丸山侑里奈(新潟大学大学院 生) 算数教育における数学的 モデル化の学習指導に 関する基礎的研究ー方法 知としての数学的モデル 化の構成に着目してー		中和渚(東京未来大学) ザンビア共和国の第2,3 学年を対象とした乗法の 授業研究における成果と 課題

《 休 憩 16:30~16:40 》

■ 開会行事・総会・学会賞授与式・ヒラバヤシ基金研究助成研究報告(16:40~18:15) E会場〈L205講義室〉

■ 懇親会(18:30~20:30) 会場: HAKUWAホテル(東広島キャンパス 広大郵便局前)

〈第2日〉 1月31日(日) 午前

■ 研究発表 (9:00~10:25)						
	A会場 (L102講義室)	B会場 (L104講義室)	C会場 (L107講義室)	D会場 (L204講義室)	E会場 (L205講義室)	F会場 (L206講義室)
⑦9:00 ~ 9:25	坂岡昌子 (上越教育大学大学院生)・宮川健 (上越教育大学) 不等式の性格と学校数学での扱い - プラクセオロジーの視点から -	清水邦彦 (立教新座中学校・高等学校) 数学的な表現の移行の研究の基礎的な研究	山本和央 (広島大学大学院生) 算数の有用性を感じさせる授業の開発研究	山田大希 (広島大学大学院生) 変化の割合を軸とした一次関数の授業構成	新井美津江 (広島大学大学院生) 翻案に関わる教師のカリキュラム知識	
⑧9:30 ~ 9:55	両角達男 (横浜国立大学)・荻原文浩 (佐久長聖中学・高等学校) $\sqrt{2}$ や自然数に接近する有理数列とその極限に関する数学的探究	佐藤学 (秋田大学)・重松敬一 (奈良佐保短期大学)・赤井利行 (大阪総合保育大学)・杜威 (秋田大学)・新木伸次 (国土館大学) 「発展的に考えること」の指導に関する教師の意識に関する調査	田原慶了 (広島大学大学院生) 数学教育における情意に関する研究	渡邊光 (新潟大学大学院生) 論証を視点とした関数の学習指導のあり方に関する一考察	杉野本勇氣 (福山平成大学)・岩崎秀樹 (広島大学名誉教授)・岩知道秀樹 (広島大学附属福山中・高等学校) 数学教師教育の基盤としての「世界探求」 - 数学的帰納法の教材開発を事例として -	菅田雄 (岡山大学大学院生)・岡崎正和 (岡山大学) 定義の構成過程における例の意味と役割に関する研究
⑨10:00 ~ 10:25	荻原文弘 (佐久長聖中学・高等学校)・両角達男 (横浜国立大学) 楕円の極線の方程式を導出し解釈する学習過程に関する研究	上ヶ谷友佑 (広島大学附属中学校・高等学校・広島大学大学院生) 数学的問題の構造に基づく問題解決の支援方略	入江讃良 (広島大学大学院生) 数学と数学学習についての生徒の価値観に関する一考察	橋本善貴 (新潟市立藤見中学校) 数学的リテラシー育成を目指した一次関数の学習指導に関する研究 - 方法知と内容知としての変化の割合に着目して -		國岡高宏 (兵庫教育大学) 数学教育におけるアナロジーの研究 (3) - 文字式理解の二重性について -
《 休 憩 10:25~10:40 》						
■ 全体会 (10:40 ~ 12:10) E会場 (L205講義室)						
<p>《 特 別 講 演 》 演 題 : 「研究者の事件と研究倫理」</p> <p>講 師 : 白楽ロックビル先生 (お茶の水女子大学名誉教授)</p>						
《 昼 休 憩 12:10~13:10 》						

〈第2日〉 1月31日(日) 午後

■ 研究発表 (13:10~15:40)						
	A会場 (L102講義室)	B会場 (L104講義室)	C会場 (L107講義室)	D会場 (L204講義室)	E会場 (L205講義室)	F会場 (L206講義室)
⑩13:10 ~ 13:35	松崎和孝 (西日本工業大学) 児童・生徒が興味・関心を持つ 図形教材について - オイラー の多面体定理を題材として -	林達哉 (兵庫教育大学大学院 生) 足場設定を活用した能動的な学 習を促す算数授業の研究 - 能 動的な学習の考察を中心に -	福田博人 (広島大学大学院生) 生命論-創出的視点によるモデ リングの実現に向けた統計教育 の在り方	影山和也 (広島大学)・ 和田信哉 (鹿児島大学)・ 岩田耕司 (福岡教育大学)・ 山田篤史 (愛知教育大学)・ 岡崎正和 (岡山大学) 数学教育における図式との相互 作用による数学的思考の分析 - 図式に関わる諸理論の比較検 討 -	宮川健 (上越教育大学)・ 濱中裕明 (兵庫教育大学)・ 大滝孝治 (北海道教育大学) 世界探究パラダイムに基づくS RPにおける論証活動 (1) - 理 論的考察を通して -	Kayan Lloyd Munroe (広島大学 大学院生) Open- Ended Problems for Developing Fourth Grade Students Understanding of Mathematical Concepts: A Gender and Class Setting Comparison
⑪13:40 ~ 14:05	赤池祐次 (呉工業高等専門学 校) 補助教材としてのMoodleの実践 報告...ベクトル分野について	稲田美咲 (愛媛大学大学院生) 数学学習における個人の動機づ けと学習集団の雰囲気との関連	梅林紘行 (岡山大学大学院生) 中学校統計分野における教材が 持つべき属性	岸川友飛 (鳥取大学大学院) 「式をよむ」ことを意図した活 動の構想 - 記号体系の特徴づ けをもとに -	濱中裕明 (兵庫教育大学)・ 大滝孝治 (北海道教育大学)・ 宮川健 (上越教育大学) 世界探究パラダイムに基づくS RPにおける論証活動 (2) - 電 卓を用いた実践を通して -	Wan Naliza Wan Jaafar (広島 大学教員研修留学生)・ Masataka KOYAMA (広島大学) Implementing HOTS in Teaching & Learning: What Malaysia Can Learn From Japanese Mathematics Lesson
⑫14:10 ~ 14:35	山本文隆 (長崎県立小浜高等学 校) 光円錐の内外で固有時間が持つ 意味、4次元対称の時空距離は 現実か虚構か	西真貴子 (広島大学大学院生) 生徒の主体的な学びを促す高等 学校数学科授業における亜教授 学的状況のデザイン - 数学B 「数列」の授業 -	大谷洋貴 (新潟大学附属新潟中 学校) 否定論を視点にした回帰直線の 学習指導に関する一考察	石橋一昂 (広島大学大学院生) 中等教育における確率概念の形 成に関する研究 - 統計的確率 と数学的確率の相互の関連に着 目して -	真野祐輔 (大阪教育大学) 証明読解の水準からみた数学 的帰納法に関する困難性の特 徴づけ - 中等教育を一貫する 論証指導に向けて -	Antonio ASMANGALIAG (広島大 学教員研修留学生)・ Kazuya KAGEYAMA (広島大学) Assessment Cycle in Mathematics Education for High School
《 休 憩 14:35~14:45 》						
⑬14:45 ~ 15:10	中西隆 (広島大学大学院生) 高校数学教育の数学的文化化に 関する研究 - A. Bishopによる 文化化カリキュラムの文化的成 分に着目して -	内田豊海 (鹿児島女子短期大学 生) 数学科カリキュラムの変遷の比 較研究 - 日本中国台湾の比較 を通して -	水野貴彦 (兵庫教育大学大学院 生) 算数科における「かく力」の育 成に関する研究	元井祐子 (兵庫教育大学大学院 生) 数学的モデル化における文字式 ・方程式の活用に関する研究	/	Michel P. Basister (広島大学 大学院生) Japan's Mathematics Education Practices for Gifted Students and Students with Learning Disabilities in Mathematics.
⑭15:15 ~ 15:40	岡川健太 (広島大学大学院生) 数学教育におけるequityに関す る研究 - 数学と社会的実践と の関連 -	木村央子 (広島県廿日市市立大 野中学校) 算数・数学科における小・中学 校9年間の学習内容の系統性を 意識した授業の創造 - 「変化 の割合」に着目した授業実践を 通して -	紙本裕一 (広島大学大学院生) 数学教育研究で聴くことを研究 手段とすることの意義について	橋口幸貴 (広島大学大学院生) L. Radfordの対象化理論に基づ く生徒の数学的知識の主観化に 関する研究 - 主観化の水準の 妥当性の検討と実践への示唆 -		Habiyemye Hashituky (広島 大学大学院生) analysis of mathematical knowledge for teaching in Rwanda secondary schools
■ 閉会行事 (15:45~15:55) 会場: E会場 《L205講義室》						